

第2回 大阪C型肝炎研究会 UNICO

Unione di Investigazione per epatite C in Osaka

日時 平成21年11月19日(木) 19:00~21:00

場所 ザ・リッツ・カールトン大阪 4F 『ザ・テラス・ルーム』

〒530-0001 大阪市北区梅田 2-5-25 TEL(06)6343-7001

開会の辞 19:00~19:05

大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学 教授 河田 則文 先生

一般演題 19:05~19:35

座長 大阪市立十三市民病院 副院長 岡 博子 先生

『PEG-IFN/RBV 併用療法中に出現した聴力障害および心筋障害の各1例』

和泉市立病院 消化器内科 部長 北田 拓也 先生

『インターフェロン治療開始後に出現し、画像上肝血腫が疑われた1例』

大阪市立十三市民病院 消化器内科 副部長 山口 誓子 先生

『覚醒剤中毒後遺症を持つC型肝炎患者のインターフェロン治療についての考察』

医療法人 平野内科クリニック 院長 平野 昌也 先生

特別講演 19:40~20:40

座長 大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学 教授 河田 則文 先生

C型慢性肝炎治療の更なる飛躍を目指して ~リバビリン併用療法の完遂率を高めるために~

国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 分院長

熊田 博光 先生

共催:大阪C型肝炎研究会 UNICO/東レ株式会社・東レ・メディカル株式会社

参加費として1,000円頂戴いたします。

研究会終了後、情報交換の場をご用意させて頂いております。